

入試改革 各大学「予告」速報

国公立 77 大学の「予告」をダイジェスト！

旺文社 教育情報センター 2018 年 10 月

新入試(2020 年度に行われる 2021 年入試)について、各大学の予告が出始めた。大学入試には、いわゆる「2 年前予告」のルールがあり、大きな変更がある場合は原則、2 年程度前に予告を公表することになっている(文科省「大学入学者選抜実施要項」)。

この「2 年程度前」にあたる(と考えられる)のが本年度だ。特に国立大は年度末にかけて公表されると見られる。本記事では旺文社教育情報センターが調査した各大学の予告をダイジェストで紹介しよう。

●国私内の内訳(本記事 掲載校)

国立大=39 校/公立大=29 校/私立大=9 校 (合計=77 校)

●全体的な傾向

※以下、国立大を中心とした傾向(本記事の掲載校が国立大中心のため)

- (1) 共通テストでは外検を利用
- (2) 共通テストでは記述式を利用
- (3) 教科・科目の変更は現段階で少数派
- (4) 学校推薦型、総合型を新規実施、「共テ課す」増、選抜方法は多面的に
- (5) 主体性の評価は「調査書等」が中心

(1)~(5)について、それぞれ見ていこう。

(1) 共通テストでは外検を利用

国大協の「一般選抜で外検必須」という方針にあわせ、「外検を利用する」とした大学が圧倒的に多い。ただし国大協は利用方法、外検のレベル等も例示しているが、ここまで踏み込んでいる大学は少ない。掲載校でレベルまで予告しているのは、CEFR A2=東京大、東京外国語大、東京工業大、長崎大(B1 も)、A1=熊本大(すべて一般選抜の出願資格)。

東京大は 9 月 25 日に出願資格=A2(一般選抜)という方針を公表した。これまで外検を非利用とする案を検討しており、そうなった場合に他の難関国立大にも影響することが予想された。今回、東京大が示した方針は必ずしも「外検=必須」ではなく、外検の成績提出

以外の道も用意されている。しかしそれでも国大協の方針に近い形となった。

いわゆる旧 7 帝大は東京大の結論を待っていたように見られるが、東京大の方針決定により、「外検＝利用＝出願資格の場合は A2」は一気に加速するだろう。

(2) 共通テストでは記述式を利用

記述式の中でも注目は国語だ。マーク式の満点とは別に、成績が段階別で示される。そのため、合否判定に利用するか否か、また、利用方法について大学は判断することになる（数学の記述式は素点のため、大きな問題はない）。

国大協は「合否判定＝利用」、「利用方法＝点数化して加点」という方針を出しており、掲載校は、公立大も含め、圧倒的にそれにのっとった形になっている。

(3) 教科・科目の変更は現段階で少数派

多面的な評価へ向けた動きは活発で、調査書の利用や面接の導入などは多く見られる。しかし一般選抜の学力試験の変更は、今のところ波静か。入試全体があまりに大きく変わるため、教科・科目は現状踏襲という判断だろう。

ただし現段階では、入試科目まで予告している大学は少なく、今後、変更する大学が出てくる可能性はある。特に「共通テスト」「外検」「個別」と英語を三重で課している学科は、個別の英語を廃止する可能性もある（首都大学東京は廃止予定）。

(4) 学校推薦型、総合型を新規実施、「共テ課す」増、選抜方法は多面的に

学校推薦型選抜（現；推薦）、総合型選抜（現；AO）の導入が目立つ。これはすでに国立大の第 3 期「中期目標・計画」（2016 年度～）に盛り込まれていたもので、策定時に国大協が打ち出したアクションプランでも、「推薦・AO・国際バカロレア入試等で定員の 3 割」という目標が掲げられている。これらは文科省の「多面的・総合的な選抜への転換」という要求を受けたもの。自然発生的に国立大で学校推薦型と総合型が増加するわけではない。

選抜方法についても、現在の「センター免除」の推薦・AO から「共通テストを課す」方式への移行や新規導入が目立つ。そのほか、調査書の活用はもとより、志願者本人が作成する資料（活動報告書、志望理由書など）の提出、面接やプレゼンの導入など、非常に多面的な選抜となる。外検の利用も多い。受験生の負担は大幅に増加する。

(5) 主体性の評価は「調査書等」が中心

予告の焦点の 1 つが一般選抜における主体性の評価だ。ただし予告を見てみると、「調査書等を活用」あるいは「言及なし」が多い。そして「調査書のほか、本人記載の資料を評価」、「調査書のほか、面接を導入」など。とにかく調査書が中心だが、「調査書等」と表記している大学が多いのも気になる。

具体的なのは筑波大と徳島大だ。いずれも調査書を点数化する。筑波大は一般前期に「総

合選抜」を新規実施。ここで調査書の点数化を導入する。配点は50点だ（共通テスト&個別の総合2,450点中）。一般前期では、従来型入試でも主体性の評価を行うとしている

徳島大は一般前期で、まずA選考として、従来の「共通テスト&個別」の得点で合格者を決定（募集人員の9割程度）。次にB選考として、調査書を点数化し、加点して残りの合格者を決定する。調査書の配点は個別の5~10%だ。

徳島大の方式は、合否判定の作業面からしても現実的といえる。大学にとって志願者全員に主体性の評価をするのは時間的に困難だ。徳島大のB選考は、B選考で想定している合格者の2倍程度の人数が対象。「共通テスト&個別」の得点上位者から抽出して行う。

主体性の評価は、受験生全員を評価しなくとも、実現可能な規模で行うことがまずは必要だろう。徳島大の方式以外にも、調査書の配点によって合否に影響が出る「逆転ゾーン」の得点帯のみ評価するやり方もある。

掲載校の中でJapan e-Portfolioの名を挙げているのはわずか5大学（新入試の前に導入する大学もあると想定される）。そのうち「利用する」としているのは群馬大、群馬パース大、九州共立大のみ。岡山大は「現時点では利用しない予定」、茨城大は「信頼性と妥当性に十分留意しながら慎重に検討」としている。

Japan e-Portfolioは高校の先生も生徒も、非常に手間がかかると聞く。全員が入試で有効に活用されるのであればまだいいが、そもそも主体性の評価自体が、小規模におさまる可能性もある。さらにこれまで見たとおり、評価ツールは調査書が中心になりそうだ。また、大学としては、特定ツールの利用で受験を制限するわけにはいかないのだから、利用するとしても、それ以外の道も残す大学もあるだろう。上述で「利用する」とした群馬大も「従来どおりの紙媒体による提出も平等に取り扱う」としている。

大学にとって主体性の評価の課題は「客観的な評価方法」と「評価に費やす時間」だ。前者は特に私立大で「そもそも論」として疑問視する声も根強い。本当に評価が可能なのか、調査書等に記録として表されるものだけが主体性なのか、物静かに地道に作業をするような人材も必要だ、主体性は大学教育で伸ばすので入試で問う必要はない、などだ。

私立大で先陣を切って予告を公表した早稲田大は一般選抜で、主体性等に関わる文章を提出させる。出願要件ではあるが点数化はせず、入学後の参考資料にするという。



現状をまとめると、「共通テスト 外検=利用」「同 記述式=利用」「主体性の評価=調査書等で行う」という大学が多い。文科省や国大協の方針をしっかりとふまえて、ある程度の足並みがそろっているように見える。しかし現状、国公立大が多く、今後は難関国立大、そして大規模私立大がどう動いてくるのかに注目だ。

（次ページより77大学の予告ダイジェストを掲載）

（2018.10 石井）

77大学 新入試「予告」ダイジェスト

【表記について】

- 共テ=共通テスト / 外検=英語の外部検定
- 一般選抜=現:一般入試 / 学校推薦型選抜=現:推薦 / 総合型選抜=現:AO
- 5-7=5教科7科目(ほか「4-5(6)=4教科5~6科目」など)
- 「公表日」カラム=大学が予告を公表した日。不明な大学は当編集部が確認した日。

※各大学の内容は予告であり、今後、変更もありうる。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	旭川医科大	2018/07/31	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体(または入試区分が特定されていないもの) ・ 共テは5-7(科目は現行ママ)で、記述式を課す。 ・ 課題論文や面接等の評価方法にあわせ、調査書や本人記載の資料等を活用。 ● 一般選抜 ・ 英語は、共テ&外検を利用。外検は出願資格。 ・ 個別試験に思考力等を評価する「高度な記述式」を導入。 ● 総合型選抜 ・ 英語は、共テ&外検を利用。外検は出願資格。 ● 学校推薦型選抜 ・ 医学科の英語は共テ&外検を利用。外検は出願資格。看護学科は改めて公表。
国立	北海道大	2018/08/29	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体(または入試区分が特定されていないもの) ・ 英語の認定試験については検討中。 ・ 共テは記述式を活用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマークと同様の扱い。 ● 今後の情報の更新 ・ 2018年度末まで…認定試験の活用。
国立	弘前大	2018/07/30	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般選抜 ・ 一般選抜の選抜方法に「出願書類」を明記。 ・ 教育学部の前期個別試験(全専攻)で面接を導入。 ・ 教育学部(音楽、美術、保健)は一般選抜の募集を停止(総合型選抜のみ)。
国立	岩手大	2018/07/27	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体(または入試区分が特定されていないもの) ・ 共テ利用のすべての入試で、英語は共テ&外検を利用。共テに加点。 ・ 共テの国語の記述式は、段階別を点数化して加点。 ● 総合型選抜 ・ 総合型選抜(共テ課す)の導入を理工学部、農学部で検討。
国立	東北大	2018/07/26	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合選抜(AO入試Ⅲ期) 【第1次選考】 ・ 大学への成績提供が遅くなるため、原則として行わない。やむを得ず実施の場合は、選考の資料の一つとして、自己採点した共テの成績(マーク式のみ)を利用。記述式は利用しない。 【第2次選考】 ・ 共テ(記述式を含む)と各学科等が課す選抜資料を総合判定。外検は共テの成績としては利用しない。学習成果や活動実績等の一つとして評価。
国立	秋田大	2018/07/26	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般選抜 ・ 共テは原則として5-7。 ・ 英語は共テ&認定試験の双方を課す。 ・ 認定試験は、共テの英語に加点。 ・ 共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ● 学校推薦型選抜 ・ 学校推薦型選抜(共テ課す)の英語、記述式は一般選抜と同様。 ● 今後の情報の更新 ・ 2018年度末まで。
国立	茨城大	2017/07/10	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体(または入試区分が特定されていないもの) ・ すべての入試で調査書を活用。 ・ 主体性は、面接、プレゼン等で評価(一般選抜でそれらを課すことができない場合は、調査書等を活用)。 ・ Japan e-Portfolio等の電子調査書は信頼性と妥当性に留意して検討。 ● 一般選抜(前期・後期) ・ 共テは原則5-7(現行ママ)。 ・ 英語は共テ&外検の双方を課す。 ・ 共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・ 全学部で共テとともに個別試験を課し、学力の3要素を評価。 ・ 個別試験では、より一層、思考力等を測る出題に努める。 ● 学校推薦型選抜・総合型選抜 ・ 学力の3要素の評価のため、調査書のほか提出書類(希望理由書、学修計画書等)を活用。 ・ 一部の学部・学科で「共テを課す総合型選抜」を新規導入予定。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	筑波大 【第1報】	2018/03/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で主体性を評価。調査書などを活用。 ●一般選抜 ・前期で文系・理系一括の「総合選抜」を導入。 ●学校推薦型選抜 ・共テを課す方式の一部を検討。 ●今後の情報の更新 ・2018年7月下旬～8月上旬…前期の変更について(「総合選抜」が中心)。 ・2019年3月下旬…具体的な内容。
国立	筑波大 【第2報】	2018/07/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・前期(「総合選抜」「学類・専門学群選抜」、後期という構成に。 ・英語は共テと外検をあわせて評価。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマークと同様の扱い。 【前期-総合選抜】(新規) ・「文系」「理系Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の大括りで募集((2年次に学群・学類に所属)。 ・共テは5(6)～7(8)。個別試験は3教科(個別も外国語アリ)。 ・調査書は点数化(50点/総点2,450点中)。 ・体育専門学群は実施せず。 【前期-学類・専門学群選抜】(現在の前期) ・日本語・日本文化、知識情報・図書館学類は廃止(前期は総合選抜のみ)。 ・主体性を評価。評価方法は今後公表。 【後期】 ・教育、心理、障害科学、物理、化学類で新規。 ・比較文化、情報科学、情報メディア創成学類で廃止。 ●学校推薦型選抜 ・心理学類で「センター免除⇒共テ課す」に変更。 ●総合型選抜 ・生物資源、地球、数学、化学、工学システム学類、芸術専門学群で廃止。 ・地球、数学類で「国際科学オリンピック特別入試」を廃止。
国立	群馬大	2018/08/22	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは原則5-7。 ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は共テに加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマークと同様の扱い。 ・思考力等を評価するため、個別試験に「高度な記述式」を導入。 ・主体性の評価のため、面接や調査書等を利用。JAPAN e-Portfolioも利用可能だが、従来どおりの紙媒体による提出も平等に扱う。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・共テは課さない。一定の学力担保のため、調査書等に加え、小論文、面接、プレゼン、実技、教科テスト、資格などを活用。
国立	埼玉大	2018/07/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7。 ・英語は共テ&外検を活用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験は「高度な記述式」を課す。 ・多面的評価のため、調査書や本人記載の資料等の活用を検討。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	電気通信大	2018/05/16	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7(現行ママ)。記述も活用。 ・英語は共テ&外検の双方を活用。 ●総合型選抜 ・導入。主体性を評価。事前スクーリングを重視。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	東京大	2018/09/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は認定試験で出願資格(合否判定には利用しない)。(1)～(3)のいずれかを提出。 (1)CEFR A2以上の成績、(2)それに相当することを明記した調査書等、(3)いずれも提出できない場合は、その理由書。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月ごろ…出願要件の詳細。 ・2019年7月…さらにもう1年後の入試(2022年入試)の出願要件。
国立	東京外国語大 【第1報】	2018/05/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・個別試験で英語以外の言語を廃止。 ●学校推薦型選抜 ・言語文化学部、国際社会学部で、英語以外の言語でも検定結果等があれば提出。(現在は出願資格で英語のみ)

設置	大学名	公表日	内 容
国立	東京外国語大 【第2報】	2018/07/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テを利用。外検は出願要件(CEFR A2以上)。 ・全学で英語スピーキングテスト(BCT-S)を導入。 (国際日本学部の前期では2019年入試から導入) ・前期・後期の外国語は英語のみ実施。 ●学校推薦型選抜 【言語文化学部】 ・英語以外の言語について、検定結果(スコア等)がある場合は証明する文書を提出。 ・英語の要件はCEFR B2以上。 【国際社会学部】 ・フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語のいずれかについて、CEFR B2以上の言語能力を有する者は、それを証明する文書を提出。 ・英語の要件はCEFR B1以上。 <p>※2021年入試より、前期・後期での外国語科目は、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語を廃止。英語のみ実施。</p>
国立	東京学芸大	2018/07/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・国際バカロレア選抜を導入。 ●一般選抜 ・共テの科目は変更ナシの予定。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検の双方を利用。 ・前期の個別試験で面接、小論文増。
国立	東京工業大	2018/08/06	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で共テは5-7(記述式を含む)。国語は段階別を点数化して加点。 ・すべての入試で外検を利用。出願要件(CEFR A2以上を予定)。 ●一般選抜(前期) ・英語は筆記&外検を利用。配点(150点)は筆記120点、外検30点。
国立	東京農工大	2018/08/29	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・異文化理解力を伸ばすことを重視し、外検と共テを活用した選抜を検討中。 ●今後の情報の更新 ・2018年秋以降。
国立	一橋大	2018/04/03	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・科目は変更なし。 ・共テは記述を課す。 ・英語は共テ&外検の双方を利用。
国立	上越教育大	2018/07/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・共テの成績を利用した入学者選抜を実施。 ・英語は共テ&認定試験の双方を利用。 ●今後の情報の更新 ・認定試験および記述式の利用方法等は、今後、段階を踏んで公表。
国立	長岡技術科学大	2018/07/18	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7。記述式も活用。 ・英語の認定試験は、共テの英語に加点。 ・個別試験では、現行の数学・理科とともに、思考力等の評価のため、入試センター提供の国語(高度な記述式)を課す。 ・学力の3要素を評価するため、調査書、本人記載の資料を活用。 ●学校推薦型選抜 ・学力の3要素を評価するため、調査書、推薦書、本人記載の資料を活用。 ・思考力等を評価するため、小論文を課す。 ・人物、適性および基礎学力を評価するため、面接を課す。
国立	富山大	2017/07/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜等で、英語は共テ&外検を併用。 ・共テでは記述式を活用。国語は段階別を点数化して加点、数学はマークと同様の扱い。 ・すべての入試で、主体性等の評価のため、調査書や本人記載の資料等を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	福井大	2018/07/19	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7で、記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を利用 ・主体性を評価するため、全学部で調査書等を活用。 【教育学部、国際地域学部】 ・志願理由書を提出。 ●総合型選抜 ・外検を利用。 ・共テは記述式を課す。 ・主体性を評価するため、全学部で調査書等を活用。 【教育学部、工学部、国際地域学部】 ・調査書とあわせ、志願理由書および自己推薦書を提出。 【国際地域学部】 ・調査書とあわせ、「高校での取組みと成果に関するレポート」を提出。 ●学校推薦型選抜 ・外検を利用。 ・共テは記述式を課す。 ・全学部で調査書、推薦書とあわせ、志願理由書を提出。 ●今後の情報の更新 ・段階的にHPで公表。
国立	山梨大	2018/07/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テでは記述式を活用。国語は段階別を点数化して加点、数学はマークの得点とあわせて活用。 ・共テは外検を課す(総合型の一部を除く)。認定試験すべてを対象。 ・提出書類を多様化し、評価を多面化。 ・調査書はすべての入試で利用。本人作成の資料は、一般選抜でも学科により提出、学校推薦型・総合型では全学科で課す。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・学力評価の措置を講じる。 ・工学部で「学校推薦型(センター免除)廃止⇒総合型(共テ課す)新規」。総合型(共テ免除)は1⇒2学科に拡大。 ・生命環境学部で総合型(共テ課す)新規。
国立	信州大	2018/07/02	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの配点は現行をベースに検討。 ・すべての入試で調査書を活用。面接等を「実施する入試＝面接等の参考」、「実施しない入試＝点数化」。いずれも場合も「評定平均」「履修状況」「指導上参考となる諸事項」等を利用。 ・外検は共テを課すすべての入試で活用。加点。教育学部(英語教育)のみ出願資格(A2) & 加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。配点は現行を踏襲予定。数学は現行の扱いを踏襲。 ●一般選抜 ・教育学部、医学科では面接を導入・強化。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・共テや総合問題を活用。
国立	静岡大	2018/02/21	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・教育学部(前期)で小論文を導入。
国立	愛知教育大	2018/07/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは5-7(科目は現行ママ)。 ・英語は認定試験を課し、2024年度入試(2023年度実施)までは、共テを併せて課す。 ・認定試験は共テの英語に加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点を基本、数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末までに。
国立	名古屋大	2018/04/09	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・個別試験の外国語を英語のみに(独、仏、中は廃止)。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	名古屋工業大	2018/07/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7を課す。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマークと同様の扱い。 ・英語は認定試験を点数化。マークの得点とあわせて評価。 ・個別試験は「高度な記述式」の実施に努める。 ・調査書等の資料を積極的に活用。 ●総合型選抜 ・面接、調査書および本人記載の資料(エントリーカード等)を活用。 ●学校推薦型選抜(共テ免除) ・面接、教科試験、推薦書、調査書、本人記載の資料(エントリーカード等)を活用。 ●学校推薦型選抜(共テ課す) 共テは一般選抜と同様。 ・共テの他、面接、推薦書、調査書、本人記載の資料(エントリーカード等)を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末まで。
国立	滋賀大	2018/07/24	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7(科目は現行ママ)。 ・英語は認定試験を課し、2024年入試までは共テを併用。 ・認定試験は出願資格として活用。 ・共テでは記述式を課し、国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・調査書や本人記載の資料、面接等を活用する方法を検討。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目処。
国立	滋賀医科大	2018/07/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは、医学科は5-7、看護学科は5-5(6)(現行同様)。 ・英語は、共テ&外検を全受験生に課す。共テの英語は2024年入試まで。 ・外検は出願資格。認定試験すべてを対象。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマークと同様の扱い。 ●一般選抜 ・教科・科目は現行ママ。 ・各科目で「高度な記述式」を実施。 ・調査書や本人記載の資料、面接等を活用。 ●学校推薦型選抜 ・医学科は小論文を課す。医学科・看護学科ともに、推薦書、調査書や志願理由書等の志願者本人記載の資料、面接等を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。
国立	大阪教育大	2018/07/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの科目は原則、2017年度センター試験ママを予定(変更もあり得る)。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&認定試験の双方を課す。 ・個別試験は、学力の3要素を評価できる選抜を検討。 ・教員養成課程、教育協働学科で、志望度や適性を測る選抜を検討。調査書や本人記載の資料等を活用予定。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中。
国立	神戸大	2018/07/24	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7で、記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を利用。 ●特別選抜 ・「志」特別入試では、共テを課さない。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。
国立	奈良女子大	2018/06/04	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 ・「Q」を導入(全学部。共テ課さない)。※現状AOは文学部のみ。
国立	岡山大	2018/07/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・調査書や本人記載の資料、面接等を活用。 ・本人記載の資料は、すべての志願者が共通して利用できるもののみを活用。 ・JAPAN e-Portfolio は利用しない予定。 ●一般選抜 ・共テは原則5-7を課す。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化し、マークの得点と合わせて活用。数学はマーク同様の扱い。 ・英語は2024年度までは共テ&外検の両方を課す。 ・外検は認定試験すべてが対象。 ・外検の結果は共テの英語と合わせて評価する方法を採用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	広島大	2018/05/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は、共テ&外検の双方を必須。 ・外検の利用方法は、共テの得点換算(みなし満点)。 ・共テの記述式は必須。国語は段階別を点数化して加点、数学はマークと同様の扱い。 ・科目は変更なし。 ・個別試験の「高度な記述式」は、各科目で思考力を測る作問に努める。 ・調査書、本人記載の資料、面接等を活用。特に後期は面接の導入に努める。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書、本人記載の資料、面接等を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末。
国立	山口大	2018/08/01	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・共テは外検を課す。 ・人文、教育学部は、数学の科目選択が記述式の入る「I、IA(から1)」に限定(これまでは数学全科目から1)。 ・理系学部では、後期の共テを重量化(「3-3」⇒「5-7」など)。特に理、医、工学部では科目を前期に統一。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	徳島大	2018/06/01	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検については言及なし。これから段階をおって公表。 ・前期の募集人員10%程度で調査書を加味(⇒B選考)。 【A選考】従来の選考。「共テ+個別試験」。募集人員の90%くらい。 【B選考】Aを決めた後、不合格者の中からさらに調査書を得点化(加点)して決める。 ・調査書加点の配点は、個別配点の5~10%。 ●今後の情報の更新 ・2018年秋ごろ…第2報 ・2019年6月…来年の選抜要項で予告。
国立	愛媛大	2018/06/13	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・全学部で調査書、活動報告書を活用。 ●一般選抜 ・学部により、次のいずれかを点数化して活用。「調査書」、「面接(調査書を参考)」、「調査書&活動報告書等」。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・全学部(共テ課す/免除いずれも)で調査書および活動報告書を評価。 ●今後の情報の更新 ・一部の学部は先行して実施。
国立	九州工業大	2018/07/24	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で、英語は共テ&認定試験をあわせて活用。 ●一般選抜 ・共テは5-7。記述式も活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	長崎大	2018/06/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7(記述式を含む)を課す。 ・個別試験に「高度な記述式」を導入(思考力等を評価)。 ・外検を課し、原則、CEFR A2以上が出願資格(学科によってはB1以上も)。さらに共テの英語に加点。学科によっては個別試験に加点。 ・調査書を配点の対象とする。割合は配点合計の10%以下。 ・面接またはペーパーインタビューを課す。多文化社会学部は面接等を実施しない場合があり、その際は調査書で評価。 ●総合選抜、学校推薦型選抜 ・提出書類、口頭試問、実技、各教科にかかわるテスト、検定等で評価。 ・学校推薦型選抜は、推薦書記載の活動歴等も利用。 ・共テで英語を課す入試では、CEFR A2以上を出願資格(学科によっては異なる場合も)。学科によっては加点。
国立	熊本大	2018/07/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式も活用。 ・科目等は、現行から大幅な変更は行わない予定。 ・英語は共テ&認定試験の双方必須。 ・外検は、CEFR A1以上を出願資格とし、学部等によっては共テの英語に加点。 ・共テ・個別試験の成績、調査書等により、学力を中心に総合的に判定。 ・主体性の評価は、一般選抜の入試区分ごとに異なる。個別試験で「面接を課す学科・課程…調査書等を参考に面接の中で評価」「面接を課さない学科・課程…調査書等により評価」。 ●今後の情報の更新 ・教科・科目などは2018年度中。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	公立はこだて未来大	2018/06/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書等を活用(主体性を評価)。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・外検を活用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・筆記(基礎学力等)と面接(プレゼン、口頭試問)を課す。
公立	札幌医科大	2018/06/15	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・英語は共テ&外検を利用。 ・共テは記述式を課す。 ●今後の情報の更新 ・共テの配点等発表後。
公立	札幌市立大	2018/06/26	<p>【デザイン学部】(看護学部は未)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・後期廃止。 ・前期は外検を課す。デザイン総合問題、面接を追加。 ●学校推薦型 ・デザイン総合問題を追加。 ●総合型選抜 ・導入。「講義⇒グループワーク⇒レポート」。ほかに志望理由書、調査書等。
公立	岩手県立大	2018/04/17	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は、共テ&外検の双方を利用。 ●総合型選抜 ・口頭試問を追加(「知識」「思考力」を評価)。 ・2次が1ヶ月後ろへ(9→10月)。 ●今後の情報の更新 ・2018年秋ごろ。
公立	宮城大	2018/07/02	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テでは記述式を課す。 ・科目は変更なし。 ・英語は、共テ&外検の双方を利用。 ●総合型選抜、学校推薦型選抜 ・共テ・外検の利用は検討中。 ・調査書の「総合的な学習の時間の内容・評価」「備考」等の項目で、「探究的な学習への取組」の成果を十分に評価。
公立	秋田県立大	2018/07/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は認定試験を利用。 ●総合型選抜 ・新設。 ・秋田県内高校の直近の卒業生が対象。 ・プレゼン、面接等で選抜。 ●学校推薦型選抜 ・秋田県内高校の直近の卒業生が対象。アグリビジネス学科は一部、県外も対象。 ・推薦選抜Ⅰ、Ⅱ(共テ免除)は、調査書、推薦書等と小論文、面接等で選抜。 ・推薦選抜Ⅲ(共テ課す)は、理科系科目に優れた生徒を対象。志望学部に関連する科目の得点、面接で選抜。共テの配点比率を高める方向。 ●今後の情報の更新 ・2018年秋ごろ…一般選抜の科目・配点等。
公立	山形県立保健医療大	2018/07/21	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・3学科別々だったアドミッションポリシーを統一。 ・英語は外検を活用(すべての入試で共テを課す)。 ●一般選抜 ・個別試験の総合問題(現在も課している)は、小論文の導入等を予定。 ●学校推薦型選抜 ・共テを新規で課す。
公立	群馬県立女子大	2018/09/13	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を活用。 ・利用可能な検定、利用方法は今後決定。
公立	高崎経済大	2018/06/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・大枠変更なし。 ・共テの記述式は必須。国語は段階別を得点化し加点、数学はマークと同様の扱い。 ●一般選抜 ・外検は可否判定に利用。ただし経済学部は必須要件とはしない。 ・共テも個別試験も、若干科目の変更あり(小論文を導入など)。 ●今後の情報の更新 ・2018年7月以降。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	埼玉県立大	2018/06/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は、共テ&外検の双方を利用。
公立	千葉県立保健医療大	2018/06/01	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は、共テ&外検の双方を利用。 ●学校推薦型選抜 ・外検を利用。
公立	首都大学東京【第1報】	2017/11/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で主体性を評価。調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・英語は、共テ&外検を併用。 ・個別試験では思考力系の問題を出题。
公立	首都大学東京【第2報】	2018/07/03	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・全学部・学科で後期を実施(現在、法は前期のみ)。 ・調査書を活用。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を併用。 ・外検は認定試験すべてを対象。1次・2次のどちらで活用するかは検討中。 ・個別試験は外国語を廃止。 ・個別試験はこれまで同様、思考力系の記述式を重視。
公立	神奈川県立保健福祉大	2018/08/02	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の情報の更新 ・2018年10月…共通テストの教科・科目、記述式、外検等について。
公立	長岡造形大	2018/08/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す(前期の共テに数学が追加(選択または必須))。 ・共テは外検を利用。必須ではなく、CEFR1に応じて加点。 ・そのほか個別試験の科目も変更あり。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・総合型は日程を後倒し。 ・選抜方法も変更あり。
公立	金沢美術工芸大	2018/06/14	(共テで課す教科を発表)
公立	山梨県立大	2018/07/06	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜で調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・看護学部は共テの英語でリスニングを課す(現在は筆記のみ)。 ・英語は共テ&認定試験を活用。 ●学校推薦型選抜 ・英語の認定試験の活用の有無は後日公表。 ・看護学部では、「課題図書に関する論述」は課さない。
公立	長野県看護大	2018/09/06	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で面接を実施。調査書のほか、本人記載の資料(希望理由書、学修計画書など)を活用。 ●一般選抜 ・現行の「前期・後期」を、「前期・中期」に変更。 ・小論文、面接、提出書類を活用。 ●学校推薦型選抜 ・「選抜A(共テ免除)」のほか、「選抜B(共テ課す)」を新規実施。 ・「選抜A」は小論文、面接、提出書類(調査書、推薦書、活動報告書)で選抜。出願資格として外検を活用(認定試験から指定)。現状、英検準2級相当を予定。 ・「選抜B」は共テ、面接、提出書類(Aと同)で選抜。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中。
公立	岐阜薬科大	2018/08/17	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書等を活用。 ●一般選抜、学校推薦型選抜 【一般選抜、推薦入学B】 ・英語は共テ&外検の双方を利用。 ・外検は認定試験すべてを対象。CEFR1にもとづき加点。 ・共テは記述式を課す。
公立	静岡文化芸術大	2018/07/04	(個別試験で課す科目を発表。文化政策の一般後期で「教科試験(国語)廃止⇒面接(口述試験)」など)
公立	滋賀県立大	2018/07/05	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テを利用する入試では認定試験を利用。一般選抜(前期・後期)では全学科が対象。 ●今後の情報の更新 ・認定試験の利用方法は2018年度内。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	京都府立大	2018/07/06	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・総合型選抜は行わない。 ・すべての入試で調査書を活用。 ●一般選抜 ・英語は、共テ&認定試験の双方を利用。 ●学校推薦型選抜 ・基礎学力、読解力、論理的思考力、課題発見・解決力、経験、実績を調査書、小論文、面接、資格・検定試験の成績等で選抜。 ●今後の情報の更新 ・調査書や外検の活用方法等は2年前ルールに則って公表予定。
公立	大阪府立大	2018/06/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を活用。 ・共テで記述式を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年11月ごろ…一般選抜の教科・科目。
公立	神戸市外国語大	2018/07/03	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(大学独自の得点換算)を利用。 ・共テ&外検の双方の受験が望ましいが、①共テと外検で高得点を利用、②共テのみの受験も可。
公立	岡山県立大	2018/06/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で3要素を評価。調査書等(本人記載の資料含む)を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を課す。 ●学校推薦型選抜 ・一部の学科で共テ(記述式含む)課す方式を導入(現在はセンター免除のみ)。 ・外検を課す。 ●総合型選抜 ・一部の学部で導入(現在はAOナシ)。 ・外検を課す。
公立	尾道市立大	2018/08/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜の科目等は、現行ママ。 ・すべての入試で、調査書等(本人記載の資料含む)を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月末を目標。
公立	広島市立大	2018/06/07	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般、学校推薦型、総合型で外検を利用(芸術学部の総合型を除く)。 ●一般選抜 ・共テは記述式を利用。 ・英語は、共テ&外検の双方を利用。 ・ほか、国際学部で共テの国語を必須化など。 ●総合型選抜 ・全学部で導入。 ・学部により、活動報告書や総合問題、課題レポート(芸術学部)など。 ●今後の情報の更新 ・外検の利用方法は2018年中。
公立	福山市立大	2018/06/01	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。総合問題を課す(思考力を評価)。調査書を用いる(主体性を評価)。外検を活用。 ●学校推薦型選抜 ・基礎学力検査を課す。調査書等を用いる(主体性を評価)。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
公立	下関市立大	2018/08/01	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を活用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマークと同様の扱い。 ・英語は外検を利用。共テの英語に加点。 ●学校推薦型選抜(地域推薦・全国推薦) ・共テ・外検とも利用しない。出願書類(調査書や本人記入の資料等)、個別試験で選抜。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月までに。
公立	大分県立看護科学大	2018/07/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検の双方を利用。 ・前期は科目増(4-6⇒5-7(8))。 ●学校推薦型選抜 ・調査書等を活用。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	群馬パース大	2018/07/09	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・学力の3要素の評価に、調査書、本人記載の書類やJAPAN e-Portfolioを活用。 ●一般選抜 ・共テの入試を設定。共テでは記述式を活用。英語は共テ&外検を利用。 ・個別試験で、マーク式と記述式を出題(科目未定)。外検も活用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・学力の3要素等を評価する選考方法(小論文、プレゼン、口頭試問など)を実施。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月末までに。
私立	国際基督教大	2018/06/04	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 ・IB認定校対象の方式を追加。
私立	昭和女子大	2018/08/01	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【共テ利用入試】 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・英語は、外検を出願基準として利用。共テの英語を課す。 【A日程】 ・主体性を評価。成績上位層(筆記の上位95%)は合格。ボーダーライン層(筆記の95~105%)は出願時の資料に基づき、主体性得点を算出し、合格を出す。 ●今後の情報の更新 ・2020年7月末までに。
私立	早稲田大	2018/05/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【全体】 ・全員、自分の経験を文章化して提出(主体性等に関するもの)。 ※出願要件。点数化しない。入学後の資料として活用。 ・今後の情報の更新…2019年度初頭。 【政治経済学部】 ・共テ(4科目)、外検、独自試験(日英長文)の合計点。 ・外検は認定試験を前提に検討。配点は全体の15%程度。 ・一般の募集人員を大幅減。450→300。 ・現行の「センターのみ」も残す。ただし募集人員は75→50に減。 ・今後の情報の更新…2018年度中に外検決定。 【国際教養学部】 ・共テ(2科目)、外検(加点)、独自試験(英語)の合計点。 ・利用可能な外検は今後発表(政経と異なり「認定試験」とは限定せず)。 ・今後の情報の更新…2019年度初頭に外検等、詳細決定。 【スポーツ科学部】 ・共テを使った3つの入試に再編。 ・今後の情報の更新…2018年内。 【文学部、文化構想学部】 ・共テのみの方式は廃止。
私立	椋山女子学大	2018/06/14	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・一般Aで共テ併用型を廃止、3教科型を導入。 (一般Aはこのほかに2教科型。共テ併用型は一般Bでも実施)
私立	関西福祉大	2018/07/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書、本人記載の資料、面接等のいずれかを活用。 ・英語を課すすべての入試で外検を利用。 ●一般選抜 ・共テでは記述式を利用。、国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末。
私立	九州共立大	2018/09/13	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・主体性の評価のため、調査書やJAPAN e-Portfolioを活用。 ・共テを利用。 ・国語等で、記述式を導入。 ・英語は外検を活用。 ●総合型選抜、学校推薦型選抜 ・口頭試問を課す。 ・主体性の評価のため、調査書に加え、本人記載の資料やJAPAN e-Portfolioを活用。 ・推薦書で、主体性等に関する評価を活用(学校推薦型選抜)。
私立	九州ルーテル学院大	2018/06/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・新しい調査書に記載される主体性などを評価。 ●一般選抜 ・独自入試は教科増(1⇒2)。英語は独自&外検(成績提供システムを利用)。 ●学校推薦型選抜 ・指定校、併設校推薦は小論文追加、可否発表を12月以降(現状11月末)。 ・公募推薦は、原則、推薦書を提出。
私立	熊本保健科学大	2018/02/23	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・調査書や本人記載の資料の提出を求める。